

歴史と伝統の感動おばま地区

(福井県小浜市)

- 計画期間 平成26年度～30年度
- 面積 38ha
- 交付対象事業費 1,300百万円
- 市人口 30,227人(地区内人口2,056人)

ポイント 小浜西組重要伝統的建造物群保存地区や鯖街道の起点など、地域住民により歴史文化が保存・継承されてきた地域資源の更なる魅力向上、誇りの持てるまちづくり、観光の推進に地域住民との協働で取り組んでいる。

地区概要 無電柱化等の景観整備、既存建造物を活用した地域交流センター整備等と防災対策事業を一体的に実施し、来訪者がまちなかを回遊できる環境を整えとともに、地域の持つ歴史的魅力を向上させ、住み続けられるまちづくりを行う。

目標 歴史と伝統が織りなす「まちなか回遊」感動おばまの創造

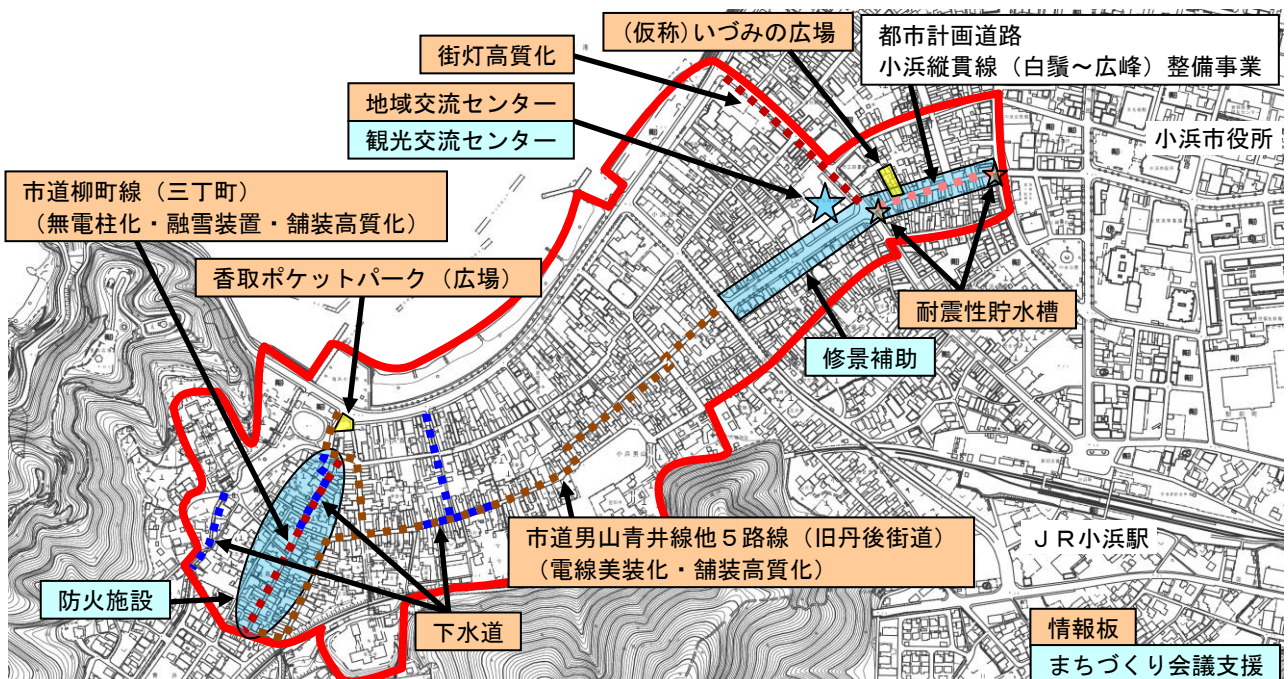
1. 歴史的資源を活用した地域魅力の向上により、歴史・伝統を体感する感動
2. 楽しく歩ける空間の創出と防災対策による、いきいきとしたまちに暮らす感動
3. 着地型観光を推進し、おもてなしによって人と人がつながる感動

指標 観光客の回遊性を高めると共に住む人も安心して住み続けられるまちを目指し、市民活動の展開によるおもてなしの推進と地域の活性化を図る。

歩行者・自転車通行量	1,216人/12h (H25)	→	1,500人/12h (H30)
まちの駅の利用者数	— (H25)	→	20万人 (H30)
想定浸水面積	13,000㎡ (H24)	→	0㎡ (H30)
地区内観光交流人口	15万人 (H25)	→	32万人 (H30)

事業内容 基幹事業 (1,072百万円) → 地域交流センター(既存建造物活用、建築面積300㎡、敷地面積4300㎡)、無電柱化・融雪装置・舗装高質化(延長270m)、電線美装化・舗装高質化(延長1100m)、街灯高質化(延長300m)、広場(2カ所、500㎡)、情報板、下水道(延長780m)、地域防災施設(耐震性貯水槽2カ所)

提案事業 (228百万円) → 観光交流センター(建築面積500㎡)、修景補助事業、防火施設整備、まちづくり会議支援



地区の現況と課題

古くから小浜市の中心市街地として発展してきた地区であり、重要伝統的建造物群保存地区や日本遺産をはじめ、多くの地域資源を有しているが、それら個々の魅力を結びつけ回遊性を高めること、更に情報発信拠点や地域活動に来訪者を引き込む交流拠点の必要性が課題とされてきた。

提案事業の特徴

* 観光交流センター

歴史的建造物「旭座」の移転による「まちの駅」整備に合わせ、来訪者へ地域情報・観光情報を発信する観光交流センターを整備。

* 修景補助事業

都市計画道路沿線の住民によるまちなみ協定を締結し、建物修景に対する補助を実施。

* 防火施設整備

伝統的町並みを有する反面、幅員の狭い道路沿いに木造建物が密集しているため、地域住民による初期消火が可能な消火栓を設置。

計画策定プロセス

まちづくりに関し主体的な取り組みを行ってきた地元まちづくり協議会をはじめ、地域住民や有識者を交えた協議を重ね、「小浜市観光まちづくり計画」を策定。歴史や伝統、文化の保存・継承だけでなく、住民自ら活用し、発信することにより来訪者のリピートに繋げることを目標とした。

松崎晃治 小浜市長のコメント

伝統的な町並みや歴史・文化といった小浜市の持つ多彩な地域資源が本事業により結びつけられ、魅力を増し、来訪者や住む人に感動を与えられるまちとなる事を目指しています。地元でも地域の魅力を活かしたイベントを始め様々な取り組みが行われており、今回の受賞を励みに、今後も市民との協働によるまちづくりを進めてまいります。ぜひ、若狭おばまの魅力を体験しにお越しください。

小浜地区まちづくり協議会

木下代表のコメント

明治期の芝居小屋「旭座」の移築復原による活用など、まち歩き観光の魅力アップにむけた整備が始まり、当協議会では住民の住みやすさ、観光に来られたお客様への感動体験の提供、という両面から活動を進めています。まずは平成 28 年 5 月にオープンした旭座で、舞台芸術を楽しみながら地元の美味しい料理を食べるといった贅沢な時間を、多くの皆様に体験して頂ければと考えています。

小浜西組町並み協議会

澤口会長のコメント

小浜西組が平成 20 年に重要伝統的建造物群保存地区に選定され、家屋の修理・修景も進んできました。電線地中化を始めとした整備により、縁日イベント「町家 de フェスタ」や、「町家 de 祝言」などのイベントがますます町の風情に似合ってくるのではと期待しています。今後もこうしたイベントなどを通じて、小浜西組の良さを多くの方に知っていただけるよう、頑張っつてゆくつもりです。



▲小浜西組重要伝統的建造物群保存地区



▲全国で 30 ほど、県内唯一の現存する芝居小屋「旭座」を移築した「まちの駅」



▲まちの駅オープニングイベントの様子



▲市道柳町線（三丁町）整備イメージ



▲町並みを活かした縁日イベント
「町家 de フェスタ」



▲観光まちづくり計画策定に向けた会議
および地域住民とのワーキングの様子